

Low Profile PCI 対応  
絶縁型低価格高精度アナログ入力ボード  
**ADI16-16(LPCI)L**



※製品の仕様・色・デザインは、予告なしに変更することがあります。

**特長**

**■基本機能の充実**

コンパクトなシステムで高精度のバス絶縁アナログ入力を実現。アナログ入力(16bit、16ch)、アナログ入力の制御信号(絶縁 TTL レベル 3 点)、デジタル入力(絶縁 TTL レベル 4 点)、デジタル出力(絶縁 TTL レベル 4 点)、カウンタ(32bit、絶縁 TTL レベル 1ch)を搭載しています。

**■パソコン本体と外部入出力信号をデジタルアイソレータでバス絶縁**

パソコン本体と外部入出力回路をデジタルアイソレータで絶縁することにより耐ノイズ性が向上しています。

**■制御機能の充実**

アナログ入力は、共に時間毎の入出力や外部信号に同期した入出力が可能です。

**■外部信号の接続を容易にするフィルタ機能搭載**

アナログ入力の外部制御信号には、チャタリングなどを防止することのできるデジタルフィルタを備えています。

**■バッファメモリを搭載**

アナログ入力にバッファメモリを搭載しています。ソフトウェアやパソコンの動作状況に依存しないバックグラウンドでのアナログ入出力を行うことも可能です。

**■ソフトウェアによる校正機能を搭載**

アナログ入力の校正は、すべてソフトウェアで行えます。出荷時の調整情報とは別に、使用環境に応じた調整情報の記憶ができます。

**■Low Profile サイズスロット/スタンダードサイズスロットに対応**

Low Profile サイズスロット、スタンダードサイズスロット(添付ブラケットにて交換)に対応しています。

**■データロガーソフトウェア[C-LOGGER]に対応**

収録した信号データのグラフ表示、ファイル保存、表計算ソフトウェア Excel へのダイナミック転送などが可能な、データロガーソフトウェア[C-LOGGER]に対応しています。

**■専用ライブラリのプラグインで LabVIEW に対応**

本製品を LabVIEW で使用するための専用ライブラリ[DAQfast for LabVIEW]を用意しています。

本製品は、高精度アナログ入力、デジタル入力、デジタル出力、カウンタ機能を搭載した PCI バス準拠のインターフェイスボードです。バス絶縁により耐ノイズ性が向上しています。

Low Profile サイズスロットに対応し、添付ブラケットを交換することでスタンダードサイズスロットにも対応します。省スペースパソコンでコストパフォーマンスの高いアナログ入力システムを構築することができます。

添付のドライバライブラリ [API-PAC(W32)] を使用することで、Visual Basic や Visual C++ などの Win32API 関数をサポートしている各種プログラミング言語で Windows 用のアプリケーションソフトウェアを作成することができます。

さらに、添付メディアに同梱されているデータロガーソフトウェア[C-LOGGER]を使用することにより、プログラムレスで簡単にデータ収集を行うことができます。また、専用ライブラリのプラグインで LabVIEW にも対応します。

※本内容については予告なく変更することがあります。

※最新の内容については、当社ホームページにある解説書をご覧ください。

※データシートの情報は 2022 年 8 月現在のものです。

**仕様**

項目	仕様
<b>アナログ入力</b>	
絶縁仕様	バス絶縁
入力方式	シングルエンド入力
入力チャネル	16ch
入力レンジ	バイポーラ ±10V
最大入力電圧	±20V
入力インピーダンス	1MΩ以上
分解能	16bit
非直線性誤差 *1*2	±16LSB
変換速度	10μsec/ch*3 [100KSPS]*4
バッファメモリ	1k Word
変換開始条件	ソフトウェア/外部トリガ
変換終了条件	回線終了/外部トリガ/ソフトウェア
外部スタート信号	絶縁 TTL レベル (立ち上がり/立ち下がりエッジをソフトウェアで選択) デジタルフィルタ(1μsecをソフトウェアで選択)
外部ストップ信号	絶縁 TTL レベル (立ち上がり/立ち下がりエッジをソフトウェアで選択) デジタルフィルタ(1μsecをソフトウェアで選択)
外部クロック入力	絶縁 TTL レベル (立ち上がり/立ち下がりエッジをソフトウェアで選択) デジタルフィルタ(1μsecをソフトウェアで選択)
<b>デジタル入出力</b>	
入力点数	絶縁入力 4 点 (TTL レベル 正論理)
出力点数	絶縁出力 4 点 (TTL レベル 正論理)
<b>カウンタ</b>	
チャネル数	1ch
カウント方式	アップカウント
最大カウント数	FFFFFFFFh (バイナリデータ、32bit)
外部入力点数	絶縁 TTL レベル 2 点 (Gate/Up) Gate(正論理/レベル)、Up(立ち上がりエッジ)
外部出力点数	絶縁 TTL レベル 1 点 カウンタ一致出力(正論理/パルス出力)
応答周波数	1MHz (Max.)
<b>共通部</b>	
I/O アドレス	64 ポート占有
割り込みレベル	エラーおよび各種要因 1 点/INTA
使用コネクタ	10250-52A2J[3M 製] 相当品
消費電流	5VDC 400mA (Max.)
使用条件	0 - 50°C、10 - 90%RH (ただし、結露しないこと)
PCI バス仕様	32bit、33MHz、ユニバーサル・キー形状対応 *5
外形寸法 (mm)	121.69(L)×63.41(H)
質量	65g
規格	VCCI クラス A、CE マーキング(EMC 指令クラス A、RoHS 指令)、UKCA、KC

\*1: 非直線性誤差は周囲温度が 0°C、50°C の場合、最大レンジの 0.1%程度の誤差が生じることがあります。

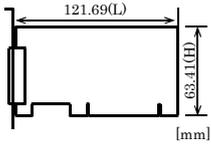
\*2: 高速なオペアンプを内蔵した信号源使用時。

\*3: 1 チャネルの AD 変換に要する時間を示します。複数チャネルの AD 変換する場合は、そのチャネル数分の時間が必要です。変換時間 = 変換チャネル数×10μsec

\*4: SPS = Samplings Per Second 1 秒間に変換できるデータ数を示します。

\*5: このボードは拡張スロットから+5V 電源の供給を必要とします(+3.3V 電源のみの環境では動作しません)。

ボード外形寸法



標準外形寸法の(L)は、基板の端からスロットカバーの外側の面までのサイズです。

サポートソフトウェア

■Windows 版 アナログ入出力ドライバ API-AIO(WDM)

Win32 API 関数(DLL)形式で提供する Windows 版ドライバソフトウェアです。Visual Basic や Visual C++ などの各種サンプルプログラム、動作確認に便利な診断プログラムが付属しています。

対応 OS や適応言語の詳細・最新情報は、当社ホームページでご確認ください。

■Linux 版アナログ入出力ドライバ API-AIO(LNX)

シェアードライブラリとカーネルバージョンごとのデバイスドライバ(モジュール)で提供する Linux 版ドライバソフトウェアです。gcc の各種サンプルプログラムを付属しています。

対応 OS や適応言語の詳細・最新情報は、当社ホームページでご確認ください。

■データロガーソフトウェア C-LOGGER

C-LOGGER は、当社製アナログ入出力製品に対応したデータロガーソフトウェアです。収録した信号データのグラフ表示やズーム観測、ファイル保存、表計算ソフトウェア Excel へのダイナミック転送が行えます。

対応 OS や適応言語の詳細・最新情報は、当社ホームページでご確認ください。

■LabVIEW 対応データ集録ライブラリ DAQfast for LabVIEW

当社製デバイスを National Instruments 社の LabVIEW でご利用いただくためのデータ収録ライブラリです。多態性(Polymorphic)VI を採用し、LabVIEW ユーザー様が、より違和感無く操作しやすいように設計しています。簡単、すばやくお客様の「やりたい」を実現します。

ライブラリの詳細、およびダウンロードは当社ホームページを参照ください。

■計測システム開発用 ActiveX コンポーネント集 ACX-PAC(W32) (別売) [Windows7 まで対応]

本製品は、200 種類以上の当社計測制御用インターフェイスボード(カード)に対応した計測システム開発支援ツールです。計測用途に特化したソフトウェア部品集で画面表示(各種グラフ、スライド 他)、解析・演算(FFT、フィルタ 他)、ファイル操作(データ保存、読み込み)などの ActiveX コンポーネントを満載しています。

製品の詳細は、当社ホームページを参照ください。

■MATLAB 対応 データ収録用ライブラリ ML-DAQ

The MathWorks 社の MATLAB で当社アナログ入出力デバイス製品を使用するためのライブラリソフトウェアです。各機能は、MATLAB の Data Acquisition Toolbox で統一されたインターフェイスに合わせて提供されます。

対応 OS や適応言語の詳細・最新情報は、当社ホームページでご確認ください。

商品構成

- ボード本体 [ADI16-16(LPCI)L] …1
- ファーストステップガイド…1
- メディア \*1 [API-PAC(W32)]…1
- スタンダードサイズブラケット…1
- 登録カード&保証書…1
- シリアルナンバーラベル…1

\*1: 添付メディアには、ドライバソフトウェア、説明書を納めています。

ケーブル・コネクタ (別売)

50 ピンミニチュアリボンコネクタ用両端コネクタ付きシールドケーブル :PCB50PS-0.5P (0.5m)

:PCB50PS-1.5P (1.5m)

50 ピンミニチュアリボンコネクタ用片端コネクタ付きシールドケーブル :PCA50PS-0.5P (0.5m)

:PCA50PS-1.5P (1.5m)

アクセサリ (別売)

圧着用中継端子台(M3 ネジ、50 点) : EPD-50A \*1\*6

バッファアンプ機能増設ボックス(8ch タイプ) : ATBA-8L \*1\*2\*3\*4

バッファアンプ機能増設ボックス(16ch タイプ) : ATBA-16L \*1\*2\*3

BNC コネクタ中継端子台(アナログ入力 8ch 用) : ATP-8L \*1\*5

- \*1 オプションケーブルPCB50PS-0.5PまたはPCB50PS-1.5Pが別途必要。
- \*2 ADAI16-8/2(LPCI)L, ADI16-16(LPCI)Lのみ使用可能です。
- \*3 外部電源が必要(別売のACアダプタ POA200-20 を用意)
- \*4 ADI16-16(LPCI)Lでは、アナログ入力が8chまで使用可能です。
- \*5 アナログ入力8ch、アナログ出力2chまで使用可能です。
- \*6 端子ねじが脱落しないねじアップ端子台を採用。
- \*各アクセサリの詳細は、当社ホームページでご確認ください。

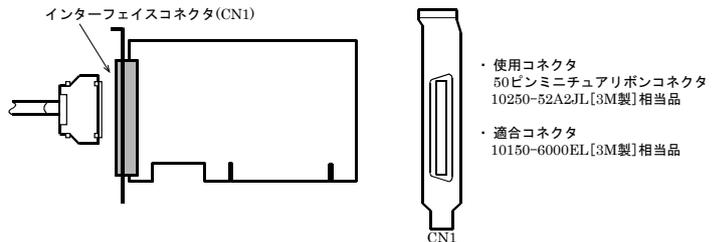
▼注意

使用するケーブルや端子台によっては絶縁耐圧に影響を与える場合があります。

ボード上のコネクタの接続方法

◆コネクタの形状

このボードと外部機器との接続は、ボード上のインターフェイスコネクタ(CN1)で行います。



- ・使用コネクタ  
50ピンミニチュアリボンコネクタ  
10250-52A2JL[3M製]相当品
- ・適合コネクタ  
10150-6000EL[3M製]相当品

◆コネクタの信号配置

■ADI16-16(LPCI)L インターフェイスコネクタ(CN1)の信号配置

Non Connect	N.C.	50	25	N.C.	Non Connect
Reserved	Reserved	49	24	Reserved	Reserved
Non Connect	N.C.	48	23	N.C.	Non Connect
Reserved	Reserved	47	22	Reserved	Reserved
Analog Input 04	AI 04	46	21	AI 00	Analog Input 00
Analog Input 12	AI 12	45	20	AI 08	Analog Input 08
Analog Input 05	AI 05	44	19	AI 01	Analog Input 01
Analog Input 13	AI 13	43	18	AGND	Analog Ground ( for AI )
Analog Ground ( for AI )	AGND	42	17	AGND	Analog Ground ( for AI )
Analog Ground ( for AI )	AGND	41	16	AGND	Analog Ground ( for AI )
Analog Input 06	AI 06	40	15	AI 02	Analog Input 02
Analog Input 14	AI 14	39	14	AI 10	Analog Input 10
Analog Input 07	AI 07	38	13	AI 03	Analog Input 03
Analog Input 15	AI 15	37	12	AI 11	Analog Input 11
Non Connect	N.C.	36	11	AI START	AI External Start Trigger Input
Non Connect	N.C.	35	10	AI STOP	AI External Stop Trigger Input
Non Connect	N.C.	34	9	AI EXCLK	AI External Sampling Clock Input
Digital Ground	DGND	33	8	DGND	Digital Ground
Digital Output 00	DO 00	32	7	DI 00	Digital Input 00
Digital Output 01	DO 01	31	6	DI 01	Digital Input 01
Digital Output 02	DO 02	30	5	DI 02	Digital Input 02
Digital Output 03	DO 03	29	4	DI 03	Digital Input 03
Digital Ground	DGND	28	3	DGND	Digital Ground
Counter UP Clock Input	CNT UPCLR	27	2	CNT GATE	Counter Gate Control Input
Reserved	Reserved	26	1	CNT OUT	Counter Output

Analog Input00 - Analog Input15	アナログ入力信号です。番号はチャネル番号に対応します。
Analog Ground	アナログ入出力信号に共通のアナロググラウンドです。
AI External Start Trigger Input	アナログ入力用サンプリング開始条件の外部トリガ入力信号です。
AI External Stop Trigger Input	アナログ入力用サンプリング停止条件の外部トリガ入力信号です。
AI External Sampling Clock Input	アナログ入力用外部サンプリングクロック入力信号です
Digital Input00 - Digital Input03	デジタル入力信号です。
Digital Output00 - Digital Output03	デジタル出力信号です。
Counter Gate Control Input	カウンタのゲート制御入力信号です。
Counter Up Clock Input	カウンタのアップクロック入力信号です。
Counter Output	カウンタの出力信号です。
Digital Ground	デジタル入出力信号、外部トリガ入力信号、外部サンプリングクロック入力信号、カウンタ入出力信号に共通のデジタルグラウンドです。
Reserved	このピンは予約です。
N.C.	このピンはどこにも接続されていません。

▼注意

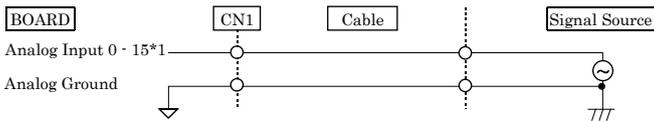
- ・各出力は、アナロググランドやデジタルグランドと短絡しないでください。また、出力と出力を接続しないでください。故障の原因になります。
- ・アナロググランドとデジタルグランドを短絡してご使用になった場合には、デジタル信号のノイズがアナログ信号に影響を与える可能性がありますので、アナロググランドとデジタルグランドは分離してご使用ください。
- ・Reserved には何も接続しないでください。故障の原因になります。

アナログ入力信号の接続

◆シングルエンド入力の接続例

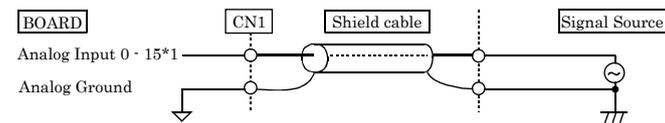
フラットケーブルを使用したときの接続例です。CN1の各アナログ入力チャネルに対して、信号源とグランドを1対1に接続します。

シングルエンド入力の接続(フラットケーブル)



シールドケーブルを使用した接続例です。信号源とボードの距離が長い場合や、耐ノイズ性を大きくしたいときに使用してください。CN1の各アナログ入力チャネルに対して、芯線を信号線に、シールド編組をグランドに接続します。

シングルエンド入力の接続(シールドケーブル)



\*1 チャンネル数は使用するボードによって異なります。ADI16-16(LPCI)Lには、16チャンネル搭載されています。

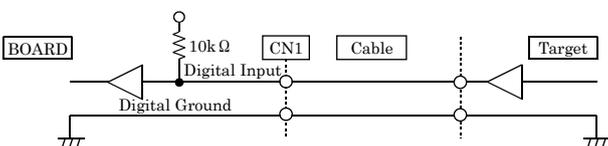
▼注意

- ・信号源に1MHz以上の周波数成分が含まれる場合、チャンネル間のクロストークが発生することがあります。
- ・ボードや信号源がノイズの影響を受ける場合や、ボードと信号源との距離が長い場合は、接続方法により正確なデータが入力できないことがあります。
- ・入力するアナログ信号は、ボードのアナロググランドを基準にして、最大入力電圧を超えてはいけません。超えた場合、破損することがあります。
- ・入力端子が未接続のときの変換データは不定です。信号源に接続しないチャンネルの入力端子は、アナロググランドと短絡してください。
- ・入力端子に接続している信号がマルチプレクサの切り替え途中に揺れる場合があります。この場合は、信号源とアナログ入力端子間のケーブルを短くするか、信号源とアナログ入力端子間に高速アンプのバッファを挿入することで揺れを少なくすることができます。
- ・入力端子に接続されている信号源のインピーダンスが高いことによって入力データが正常に取得できない場合があります。この場合は、出力インピーダンスの低い信号源に変更するか、もしくは信号源とアナログ入力端子間に高速アンプのバッファを挿入することで影響を少なくすることができます。
- ・CN1のアナロググランドは、パソコン内部のグランドとは絶縁されています。

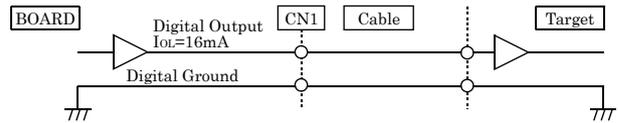
デジタル入出力信号、カウンタ信号、制御信号の接続

デジタル入出力信号やカウンタ入力信号、制御信号(外部トリガ入力信号、サンプリングクロック入力信号など)の入出力を接続する場合の例を示します。これらのデジタル入出力信号、制御信号はすべてTTLレベルの信号です。

デジタル入力の接続



デジタル出力の接続



■カウンタ入力信号制御について

Counter Gate Control Inputは、カウンタ用外部クロックの入力を有効/無効にできます。この機能を使い、カウンタ用の外部クロックの入力を制御することができます。入力が“High”の場合は、カウンタ用外部クロックが有効、入力が“Low”の場合は無効となります。なお、未接続の場合は、ボード(カード)内部でプルアップされており、“High”になっています。未接続時は、カウンタ用の外部クロックが有効になっています。

▼注意

- ・各出力は、アナロググランドやデジタルグランドと短絡しないでください。故障の原因になります。
- ・デジタル出力信号を他のアナログ出力信号や外部機器の出力信号と接続しないでください。故障の原因になります。
- ・CN1のアナロググランドは、パソコン内部のグランドとは絶縁されています。

ブロック図

